

読者のみなさんのページです。
広報クイズの答えと一緒に、気ま
まなひとことをお寄せください。

読者の伝言板



●(市立病院に)病児保育施設が
でき、お互いの実家が遠い私
たち夫婦は、とても助かりま
す。子どもが体調を崩した時
に、どうしても休みが取れな
いことを考えて、なかなか仕
事に踏み出せなかった妻も、
看護師さんもいるとのこと
で、前向きに復帰を考えられ
そうです(坂本 23歳・手形山)

●(広報あきた4月18日号の)フ
レッシュな新入社員の記事を
見て、自分の若かった頃を思
い出しました。立派な社会人
になつて欲しいですね
(さくら 48歳・榎山)

●広報あきたに載っていた山菜
講座に申し込みました。県外
の知人にレシピ付きで山菜を
送ることができたら最高だと
思い、講座を楽しみにしてい
ます(れんぎょう 70歳・添川)
●風しんの抗体検査と予防接種
に助成が出ることを、広報あ
きたで初めて知りました。将
来、安心して子どもを産み育
てることができるように、こ
の機会に受診を検討してみよ
うと思います
(つさぎ 27歳・飯島)

●4月から、公共施設の使用
料・入場料が高校生以下無料
になるということで、若者に
はスポーツや芸術にますます
力を出して欲しいです
(飯島のじいじ 53歳・飯島)

●この春より孫が大学生。自炊
とのことで、料理の勉強にや
つて来ました。二人でいろい
ろおしゃべりしながら作るこ
とできて楽しかったです。オ
ムレツ、エビチリ、グラタン
など:
(山王のバアタン 72歳・山王)

●桜が咲いて、毎日気分良く過
ごしています。動物が大好き
なので、学校では飼育委員に
なりました。ゴールデンウイ
ークは動物園に連れて行って
もらいたいです
(チップ 12歳・東通)

●子どもたちが大きくなり、動
物園から足が遠のいていまし
たが、広報あきたの大森山動
物園の記事を見て、ゴールデ
ンウイークには、孫を連れて
行ってみたいと思いました
(もりこ 53歳・土崎)



地域
話
題
おしえて!!
地域の手で“郷土史”を発行
この一冊を手に
旭川沿いを“歴史散歩”



館岡会長(右)と工藤事務局長

懐かし〜い写真の数々

太平山を源流とする、旭川の清らかな流れとともに発展してきた旭川地区。その歴史を紹介した冊子「旭川歴史散歩」が、旧旭川村と秋田市の合併80周年を記念して発行されました。

この冊子を編集したのは、地域の有志で作る「旭川郷土史研究会」のみなさん。旧旭川村の区割りごとに地域で座談会を開き、年配のかたから当時の食べ物や風習・文化を聞き、いまと比較しながら、時代の流れや生活様式の変化をまとめました。さらに、たくさん写真を使い、誰もが読みやすい内容で構成されていて、若い人には地域の歴史を知る貴重な教材にもなる一冊といえます。

同会の館岡会長は、「旭川の郷土史としては今回の発行が3冊目になります。今度は、次の世代の人が旭川の歴史を語り継ぎ、合併100周年を迎える年に、新たな郷土史を発行してくれたいらうれしいですね」と話してくれました。

「旭川歴史散歩」は、旭川地区の小・中学校や公民館、町内会に配布したほか、市内図書館でご覧いただけます。

*この冊子は、市の平成25年度地域づくり交付金を活用して作成しました。

広報クイズ 261

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1

市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の平成25年度末累計は何グラム?



Q2

特定健康診査と健康診査が始まるのは何月から?

* 答えは5月2日、16日号の「広報あきた」の記事にあります。

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、5月30日(金)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- * Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。
- * 当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

4月18日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

問1=高校生 問2=適正

当選者▶あがしー(大住)、五十嵐ひとみ(土崎)、川井精一(楢山)、五月の薫風(牛島)、高橋美幸(新屋)、畠山重美(大住)、ぶうちゃん(土崎)、めぐめぐ(保戸野)、吉田夏未(南通)、米川修(茨島)

* 応募総数は144通で正解は142通。



係から▶若葉まぶしい“みどり”の季節です。これからのシーズン、みなさんの楽しみは何ですか?

私はBBQ(そうバーベキュー!)。今年の初BBQは満開の桜の下でした。四季を感じながらのBBQは最高ですね。さて、この春、広報広聴課に異動になりました。まぶしい若葉の“みどり”のようにフレッシュな気持ちで頑張ります!(私の名前も“みどり”…)



おしゃべりかわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

キレイなアオゲラに会えて感激!



畠山紀子さん・茉莉子ちゃん(保戸野)…野鳥観察会で

ふだん見かける鳥たちの種類が前から気になっていて、自然の中で遊ぶのが大好きな娘と参加しました。家の近くの身近な千秋公園に、こんなに野鳥がいるなんてびっくりです。中でも、アオゲラに会えて感激! とってもキレイな色でした。(アオゲラは表紙に載っています)

若者目線で秋田の観光を考えました



野呂祐人さん(公立美術大)…北前船寄港地フォーラム in 秋田・土崎で

大学生による、観光をテーマにしたパネルディスカッションに参加しました。いろいろな大学のかたと意見交換ができて、貴重な経験になりました。全国から集まった参加者が、これを機に交流を深めれば、お互いの地域に興味がわき、それが観光につながっていくと思います。

4月18・19日に北前船寄港地フォーラムが開催されました。江戸・明治時代に北前船が寄港した地域の活性化を目的に、各地で開催されています

(写真はさきかけホール)



中央が戸谷住職

地域の話

初代秋田藩主・佐竹義宣が、亡き正室・正洞院を弔うため江戸に建てた廣澤山正洞院(台東区)の現在の住職・戸谷秀幸さんが、カルチャースクール「佐竹史探訪の会」の招きで来秋しました。実は、義宣が秋田に国替えになった際、同じ名前のお寺を手形にも建立(現在は廃寺)。その縁が時を超えつながり、今回、東京の正洞院の住職としては初めて、秋田の正洞院跡を訪ねました。その日(4月18日)はちょうど正洞院の424回忌。墓前に手を合わせ、みなさんで供養を捧げました。

* 正室=正式な妻のこと